

市内中学校統合分離図

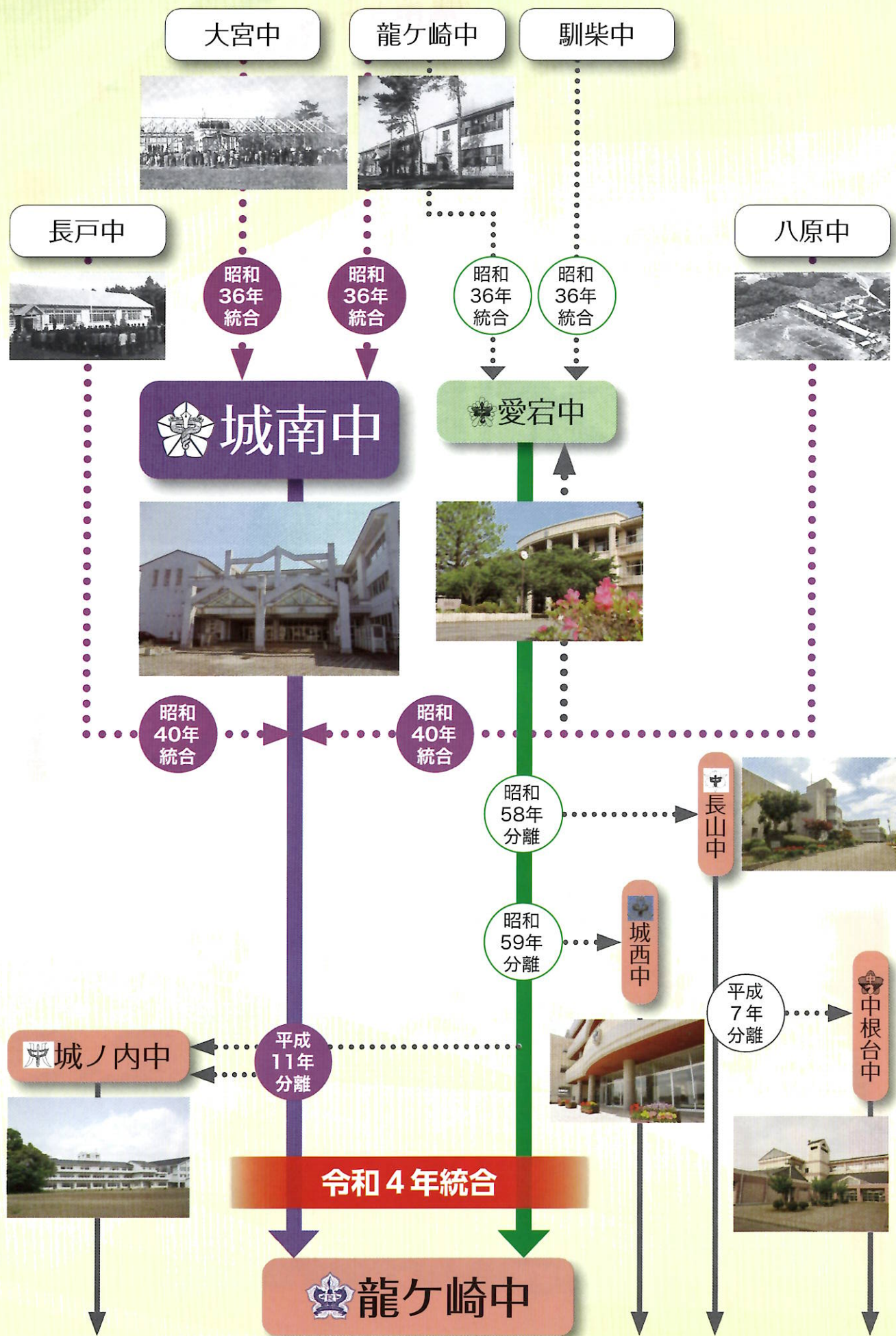
校旗・校章・校訓・校歌

閉校に寄せて

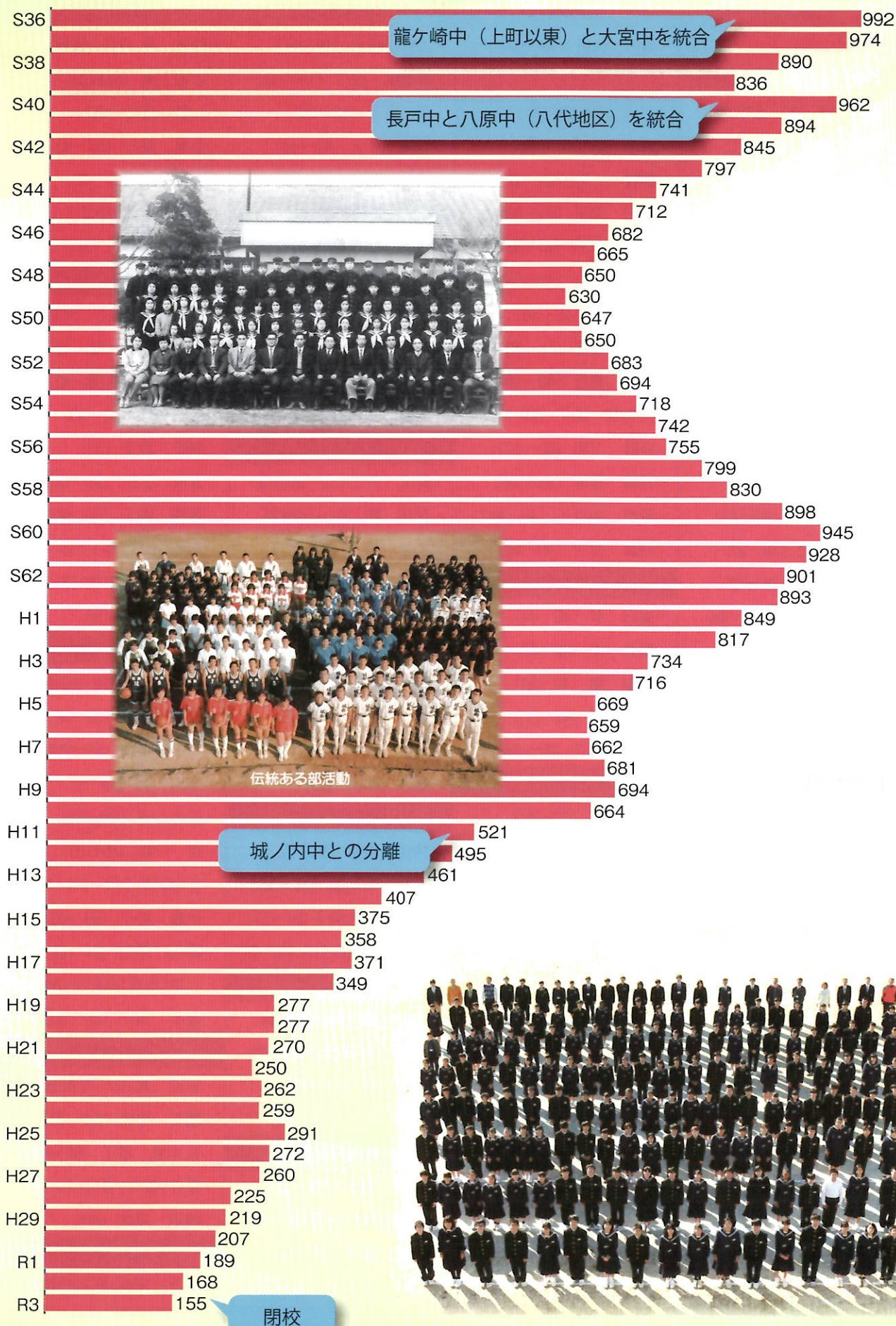
61年の歩み

城南中ファイナルステージ

資料編



生徒数変遷



教職員一覧

昭和36年度	昭和39年度	昭和49年度	昭和57年度																		
【龍ヶ崎教場】 ・瀧沢 不二男(36～43校長) ・往古 晋(36～47教頭) ・福田 廣志(36～41) ・藤本 英雄(36～38) ・浅野 博(36～42) ・太田 資教(36～39) ・大塚 清(36～38) ・毛利 正美(36～40) ・高城 栄(36) ・川口 美知子(36～39) ・植田 路男(36～41) ・正慶 岩雄(36～58) ・小池 愛一(36～37) ・坂本(鈴木)実(36～41) ・服部 博之(36～37) ・大野 起誉(36～39) ・島崎 知恵子(36～48) ・永倉 隆久(36～46) ・千代倉 邦彦(36～43) ・山田 公望(36～39) ・猿田 和美(36～39)	・池田 昌男(39～63) 【長戸中統合】 <th>昭和40年度</th> ・黒田 顕(40～49) ・糸賀 一男(40～47) ・戸沢 成元(40～52) ・影山 茂男(40～58) ・野上 みつ(40～51) ・中村 良(40～50) ・村野 幸雄(40～49) ・中津 秀也(40～43) ・大久保 成子(40～49) ・高野 方男(40～47) ・外岡 福雄(40～45) ・長州 知恵子(40～44) ・内藤 律子(40～63) <th>昭和42年度</th> ・蓮田 昇(42～44) ・菊地 淳(42～53) ・齋藤 勉(42～54) ・菊池 緑(42～55) ・横田 紀子(42～54) <th>昭和43年度</th> ・岡野 仁(43～45) <th>昭和44年度</th> ・坂本 正明(44～49校長) <th>昭和45年度</th> ・佐々木 安次(45～47) ・廣津 龍伍(45～59) ・小島 知葉(45～58) ・武藤 修(45～48) ・飯塚 昇(45～52) <th>昭和47年度</th> ・荒井 哲(47～55) ・大塚 津多子(47～62) <th>昭和48年度</th> ・渡辺 謙治(48～51教頭) ・塙 恒夫(48～63) ・山田 秀夫(48～61)	昭和40年度	昭和42年度	昭和43年度	昭和44年度	昭和45年度	昭和47年度	昭和48年度	・大野 善康(49～57) ・海老原 源三(49～61) ・柴 道行(49～56) ・外岡 玲子(49～元) ・山崎 正治(49～57) <th>昭和50年度</th> ・宮本 文弥(50～51校長) ・助川 孝子(50～元) ・島田 博正(50～51) ・大山 裕子(50～52) <th>昭和51年度</th> ・永田 修(51～63) <th>昭和52年度</th> ・野上 行三(52～54校長) ・黒田 顕(52～54教頭) ・大槻 梅子(52～61) ・山田(武藤)典子(52～56) <th>昭和53年度</th> ・中嶋 修(53～57) ・坪 正枝(53～58) ・和田 克典(53～59) ・廣瀬 嘉子(53～55) ・平戸 和美(53) <th>昭和54年度</th> ・内山 英樹(54～元) ・志富 不二郎(54～56) ・曳埜(関)久美子(54～57) ・小島(原田)はるみ(54～57) <th>昭和55年度</th> ・大津 烝(55～56校長) ・平井 寛司(55～56教頭) ・小島 暁(55～元) ・廣瀬 明子(55～58) <th>昭和56年度</th> ・櫻田 郁子(56～2) ・坂本(野村)栄子(56～58) ・仲田 廣之(56～58) ・山口 まり子(56～57)	昭和50年度	昭和51年度	昭和52年度	昭和53年度	昭和54年度	昭和55年度	昭和56年度	・往古 晋(57～58校長) ・菊地 薫(57教頭) ・大野 愛子(57) ・中島 誠一(57～4) ・大塚 真理子(57) ・藤井 範仁(57) ・鴻巣 美智雄(57) <th>昭和58年度</th> ・松浦 常雄(58～59教頭) ・飯塚 洋子(58～3) ・小橋 勝治(58～4) ・松永 修(58～63) ・飯野 理子(58) ・菅波 弘子(58～60) ・斉藤 則子(58～60) ・八尋(小泉)秀子(58～62) ・檜山(秋本)和代(58～元) ・檜山 雅人(58) <th>昭和59年度</th> ・大澤 昭一(59～60校長) ・堀田 昭伍(59～62) ・檜山 政功(59～62) ・宮田 充(59～4) ・白土 淳(59～61) ・菅 一郎(59～61) ・楠(重原)朱実(59～3) ・伊藤 隆子(59～63) ・鈴木 厚志(59～2) ・二川(周東)真佐子(59～60) ・榎本 尚子(59～62) <th>昭和60年度</th> ・吉田 薫(60～62教頭) ・細谷 淳市(60～元) ・百々塚 孝子(60～61) ・荒井(桜井)普史(60～3) ・濱方 克彦(60) <th>昭和61年度</th> ・清水 正敏(61～63校長) ・長谷川 久美子(61～6) ・牧 雅子(61～5)	昭和58年度	昭和59年度	昭和60年度	昭和61年度
【大宮教場】 ・渡辺 謙治(36～44) ・平沢 英誉(36～47) ・豊島 きみ(36～43) ・大津 烝(36～39) ・斉藤 宇一(36～44) ・石島 譲栄(36～40) ・中町 幹夫(36～48) ・岡田 次男(36～38) ・本谷 宏(36～48) ・塚原 実(36～39) ・堀田 松子(36～48) ・大野 善康(36～42) <th>昭和37年度</th> ・磯山 馨(37～62) 【両教場統合】 <th>昭和38年度</th> ・大野 道子(38～39)	昭和37年度	昭和38年度																			

教職員一覧

・古山 正之 (61～7)	・大野 逸子 (3～4)	・青木 進 (8～10)	・水井 一郎 (11～15)
・内田 葉子 (61)	・岡田 陽子 (3)	・小林 由佳 (8)	・益子 雅希 (11～12)
昭和62年度	平成4年度	・古谷 光恵 (8～14)	・石井 理恵 (11)
・関口 博美 (62～8)	・萩谷 純郎 (4～5教頭)	・上田 和子 (8～11)	・倉島 忠寛 (11～14)
・塚原 久史 (62～6)	・筑波 正美 (4～10)	・波多野 靖 (8)	・塚田 剛 (11)
・別所(前田)由利子(62～元)	・吉原 誠一 (4～10)	・大西 真澄 (8)	平成12年度
・本橋(江尻)康子 (62～2)	・田上 秀之 (4～8)	・矢野 亜紀子 (8～9)	・井原 紀男 (12～19)
・今泉(大森)美香(62～元)	・三輪 俊一 (4～11)	・増岡 直子 (8)	・北澤 廣城 (12～19)
・水越 達也 (62～9)	・宮尾 直希 (4)	平成9年度	・内田 卓 (12)
昭和63年度	・松谷 真一 (4)	・横田 敦夫 (9～10校長)	・石川 えり子 (12)
・高野 方男 (63～3教頭)	・中平 大介 (4)	・矢野 努志雄(9～10教頭)	・川村 美代子 (12)
・山口 憲生 (63～3)	・瀬尾 美由紀 (4)	・女屋 弘美 (9～11)	・泉 邦彦 (12～15)
・椎名 市衛 (63～13)	平成5年度	・宮本 知子 (9～19)	・坪池 学 (12)
・杉山 英彦 (63～4)	・黒田 利英 (5～6校長)	・永野(西野)絵里 (9～10)	平成13年度
・高木 英雄 (63～7)	・宮本 文男 (5～7教頭)	・戸祭 泉 (9)	・糸賀 勝示(13～14教頭)
・角坂(吉岡)弘美 (63～4)	・永田 修 (5～8)	・鈴木 哲哉 (9)	・新蔵 厚志 (13～19)
・芦間 登巳司 (63～3)	・塩幡 克三 (5～10)	・康乗 理子 (9)	・本橋 弘巳 (13～16)
平成元年度	・秋山 俊幸 (5～12)	・川北 晶子 (9)	・渡辺 有希 (13～15)
・長本 欣三 (元～2校長)	・神農 雅之 (5～7)	・饗場 千晶 (9)	・谷田貝 美佐子(13～14)
・鈴木 真人 (元～4)	・藤岡 賢治 (5～13)	・板羽 絵理 (9～10)	平成14年度
・本橋 仁司 (元～4)	・五十嵐 淳 (5～14)	・中山 真由美 (9～11)	・石井 道朗(14～15校長)
・中山 淳 (元～2)	・永野 広樹 (5～13)	平成10年度	・岡田 多恵子 (14～18)
・山口 敦子 (元～10)	・山内 亨郎 (5)	・川崎 次男(10～12教頭)	・西本 義一 (14～22)
・新開 佐和子 (元～2)	・小谷野 郁子 (5)	・佐藤 奈賀子 (10～12)	・長谷部(渡邊)範子(14～19)
・内田 澄江 (元～7)	平成6年度	・名越 和美 (10～14)	・松本 いずみ (14～15)
・宮本 正敏 (元～13)	・酒井 美幸 (6～11)	・高橋(山室)恵子(10～20)	・山口 茂 (14～15)
平成2年度	・唯根 りか (6～16)	・直井 由貴 (10～20)	平成15年度
・深津 隆由 (2～13)	・宮澤 智美 (6～16)	・井上 千香子 (10)	・舟生 尚之(15～16教頭)
・中澤 則明 (2～7)	・安田(江幡)知子 (6～9)	・小山 弥生 (10～12)	・平野 精子 (15～22)
・宇津野 正 (2～10)	・榎本 尚子 (6)	・菊池 憲子 (10)	・岡野 友浩 (15～23)
・清家 康浩 (2～4)	・菊池 ひろみ (6)	・金澤 光子 (10)	・松本 照美 (15～17)
・磯辺(関)栄子 (2～5)	平成7年度	・岡崎 里枝子 (10)	・山口(大森)麻子(15～17)
・服部 淑子 (2～8)	・小倉 満 (7～8校長)	・松浦 毅 (10～11)	・木村 孝司 (15～16)
・根本(萩原)昭和 (2)	・本多 ふみ子 (7～12)	・古川 めぐみ (10～11)	・門倉 淳 (15～19)
平成3年度	・越智 和恵 (7～15)	・大野 真由美 (10)	・高橋 央美 (15～16)
・外岡 福雄 (3～4校長)	・宮本 賢一 (7～14)	【城ノ内中との分離】	・石塚 由之 (15)
・渡邊 由美子 (3～9)	・本谷 智美 (7)	平成11年度	・外 雅子 (15～17)
・志富 不二郎 (3～5)	・若松 英男 (7～10)	・諸岡 賢三(11～13校長)	・山岸 宣義 (15)
・間根山 けい子 (3～9)	平成8年度	・中澤 則明 (11～16)	・菊池 憲子 (15～16)
・栗田 いずみ (3～5)	・墳崎 一 (8教頭)	・木村 忠夫 (11～18)	
	・丹 文男 (8～11)	・中瀧 治子 (11～13)	

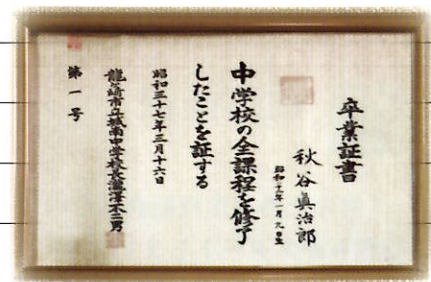
教職員一覧

平成16年度 ・ 墳崎 一 (16～17校長) ・ 小林 和雄 (16～22) ・ 永長 洋城 (16～19) ・ 中郷 純子 (16～24) ・ 香取 正樹 (16～17) ・ 久保田 健一 (16～19) ・ 横山 順子 (16)	・ 石渡 幸子 (20～21) ・ 山下 亮江 (20) ・ 石塚 満子 (20～25)	平成26年度 ・ 海老原 和夫 (26～27校長) ・ 斉川 道夫 (26～29) ・ 小泉 雅和 (26～R3) ・ 徳永 雄大 (26～R3) ・ 倉持 奈央 (26～R2) ・ 中谷 廣明 (26) ・ 坂本 多恵子 (26～27) ・ 大澤 拓矢 (26) ・ 平野 友香 (26) ・ 星 亜侑 (26)	・ 若松 新之介 (30～R3) ・ 萩原 信吾 (30～R元) ・ 武藤 航太郎 (30～R元) ・ 井上 理絵 (30～R3) ・ 西澤 礼子 (30) ・ 外 雅子 (30～R3) ・ 佐藤 幸男 (30) ・ 宮田 絵里子 (30)
平成17年度 ・ 窪木 雅啓 (17～18教頭) ・ 浅野 恵次 (17～21) ・ 横田 尚子 (17～21) ・ 佐々木 裕之 (17～18) ・ 中平(森)香代 (17～27) ・ 山根 健太郎 (17～25) ・ 新木 圭彦 (17) ・ 田中 良尚 (17) ・ 石原 慎嗣 (17) ・ 松田 百合子 (17～19)	平成21年度 ・ 山口 眞由美 (21～23) ・ 佐藤 照久 (21～26) ・ 酒巻 和彦 (21～26) ・ 川俣 啓 (21～27) ・ 小島 暁 (21～22) ・ 高橋 梨沙 (21) ・ 森 光江 (21) ・ 名越 博子 (21～23)	平成27年度 ・ 青山 利正 (27～28教頭) ・ 小泉 浩司 (27) ・ 福見 大介 (27～R2) ・ 中瀬 賢二 (27～29) ・ 青木 明香 (27～R元) ・ 阿片 美穂子 (27) ・ 牧本 洋子 (27～R3) ・ 栗山 幸大 (27～28) ・ 亀高 証 (27～29) ・ 林田 貴代子 (27～R3) ・ 成川 慶太 (27)	令和元年度 ・ 青山 利正 (31～R2校長) ・ 佐伯 鉄夫 (31～R2) ・ 林 幸弘 (31～R3)
平成18年度 ・ 糸賀 勝示 (18～20校長) ・ 秋山 緑 (18～27) ・ 三浦 拓 (18) ・ 角 文子 (18～20)	平成22年度 ・ 仁平 伸一 (22～23教頭) ・ 埜口 幸裕 (22～27) ・ 中村 隆 (22～26) ・ 木村 響子 (22～26) ・ 箕輪 牧子 (22～23) ・ 中村 敏章 (22～23) ・ 張替 慧 (22～25) ・ 片岡 貴子 (22～26)	令和2年度 ・ 駒木 浩二 (R2～R3教頭) ・ 吉田 楓 (R2～R3) ・ 黒田 侑 (R2) ・ 霜田 千晴 (R2～R3)	令和3年度 ・ 古島 正 (R3校長) ・ 木鉛 美奈子 (R3) ・ 村木 佑大 (R3) ・ 佐藤 早矢加 (R3) ・ 佐藤 育子 (R3) ・ 浅胡 久美 (R3) ・ 平野 友香 (R3) ・ 高野 理 (R3)
平成19年度 ・ 鈴木 裕之 (19～21教頭) ・ 塚本 博美 (19～22) ・ 小倉 聡 (19～21) ・ 香取 正樹 (19～20) ・ 相馬 礼佳 (19) ・ 北澤 清美 (19) ・ 高橋 祥子 (19)	平成23年度 ・ 戸部 明彦 (23～25校長) ・ 石井 一司 (23～29) ・ 大竹 梨恵 (23～27) ・ 神谷 純子 (23) ・ 瀧澤 宜子 (23) ・ 鈴木 治 (23～29) ・ 蓮見 孝 (23)	平成28年度 ・ 塩幡 克三 (28～30校長) ・ 井原 紀男 (28～R3) ・ 山口 治 (28～R3) ・ 堀田 晶子 (28～R元) ・ 糸賀 康二 (28～R2) ・ 萱野(佐藤)麻衣 (28～29) ・ 松崎 春菜 (28～30) ・ 後藤 久美 (28～29)	
平成20年度 ・ 今橋 浩一 (20～22校長) ・ 友野 悦子 (20～28) ・ 山田 浩 (20～25) ・ 井口 厚典 (20～25) ・ 為我井 亜希 (20～22) ・ 柴尾 裕美 (20) ・ 田所 毅 (20) ・ 石神 信浩 (20～23)	平成24年度 ・ 大高 勝弘 (24～26教頭) ・ 廣瀬 孝久 (24～30) ・ 高田 和則 (24～30) ・ 増田 香織 (24) ・ 阿片 美穂子 (24) ・ 大関 章子 (24～26)	平成29年度 ・ 本橋 聡 (29～R元教頭) ・ 松本 照美 (29～R3) ・ 海老原 弘亮 (29～R2) ・ 笠井 優子 (29) ・ 宮本はる江 (29)	
	平成25年度 ・ 柴沼 あゆみ (25～28) ・ 人見 敦子 (25～R3) ・ 大竹 千晴 (25)	平成30年度 ・ 山口 敦子 (30～R3) ・ 坂本 文 (30～R3)	

教職員一覧は、学校沿革誌を基に作成しました。

学校沿革

年	年号	年	月	日	沿革
1947	昭和	22	4	1	龍ヶ崎町立龍ヶ崎中学校、大宮村立大宮中学校、長戸村立長戸中学校、八原村立八原中学校が設置される。
1954	昭和	29	3	20	町村合併により龍ヶ崎市が誕生し、市立中学校となる。
1961	昭和	36	4	1	龍ヶ崎中から分離するとともに大宮中を統合して城南中が誕生する。分割統合という全国異例のケース。龍ヶ崎教場、大宮教場の2教場制。ニュース映画で全国上映される。
1962	昭和	37	1	12	「城南の歌」（校歌）を制定
1962	昭和	37	2	2	起工式を行う。創立記念日と定める。
1962	昭和	37	2	12	校章を制定（デザイン 山田 公望教諭）
1963	昭和	38	3	26	2教場統合。新校舎に移転
1965	昭和	40	4	1	長戸中、八原中（八代地区）を統合
1966	昭和	41	11	24	読売巨人軍来校 野球用具一式寄贈
1968	昭和	43	5	1	完全給食開始
1970	昭和	45	7	23	第1回龍ヶ崎大会を開催
1974	昭和	49	10	14	茨城国体炬火リレーに参加
1977	昭和	52	6	8	修学旅行が関西方面となる。
1980	昭和	55	2	18	那須甲子スキー宿泊学習（2学年）実施
1990	平成	2	9	12	普通教室にテレビ設置
1992	平成	4	8	31	新校舎の改築が完成し移転（現在の校舎）
1992	平成	4	12	20	校訓（自主、協和、創造）を制定
1994	平成	6	1	14	「ならせ餅づくり」を行う。以後、毎年実施。
1994	平成	6	11	14	ソニー教育賞 優良賞
1994	平成	6	11	25	校歌制定およびボランティア宣言 「城南の歌」を校歌とする。
1995	平成	7	1	17	新プール工事竣工
1997	平成	9	3	7	新体育館が竣工
1999	平成	11	3	3	校名「城南中学校」のロゴタイプ制定（デザイン 丹 文男教諭）
1999	平成	11	4	1	城ノ内中学校との分離
2009	平成	21	11	9	創立50周年記念事業 「桜の植樹」
2012	平成	24	4	1	茨城県教育広報・NIE コンクール優秀賞
2016	平成	28	10	23	げんでん財団 学校賞
2018	平成	30	1	14	第5回コロッケコンテスト 龍ヶ崎市長賞
2021	令和	3	10	27	閉校記念講演会
2022	令和	4	3	12	閉校記念式典



閉校記念事業実行委員会

実行委員長	飯島 進		
実行副委員長	青山 利正	古島 正	
会計	佐藤 育子	糸賀 康二	
式典・記念事業部会	関口 朋和	久松 章紀	松田 喬行
	吉田 恵	坂本真由美	田村 雪乃
	佐伯 鉄夫	山口 治	糸賀みゆき
	小泉 雅和		
記念誌部会	森井 律之	菅澤 茂子	川崎 幸生
	岡田 徳子	駒木 浩二	松本 照美
	吉田 楓	木鉛美奈子	メ木ゆき乃
	古関 志乃	佐野 美	飯島 美知
	糸賀 倫子	椎名 明美	京谷 美幸



編集後記

「何のための閉校記念誌なのでしょうか？」ある本部役員さんからの発言でした。ここから、私達の記念誌作りがスタートしました。

「一度見て終わりではなく、何度も見返したくなるような記念誌に。」「一生の宝物として大切に保管したくなるような記念誌に。」という思いを胸に内容を検討し、編集作業を進めてきました。

記念誌に掲載されている写真は、主に卒業アルバムから抜粋しました。アルバムを1ページずつ、じっくりと見ながら選びました。自分や知人の写真を見つけると、当時の思い出話についつい盛り上がってしまい、編集作業がしばし中断してしまうこともありました。「この写真いいね。」「これ絶対載せようよ。」と、話しているうちに掲載候補の写真は膨大な数になってしまいました。そこからの選定作業は本当に大変でした。

また、初代学校長瀧澤不二男先生の『城南回顧録』など、たくさんの貴重な資料に触れる機会もありました。その度に、城南中学校 61 年間の歴史と伝統を改めて感じることができました。

コロナ感染拡大の為に、編集作業が思うように進まないこともありましたが、先生方や役員さんなど、たくさんの方々のご協力のお陰で、閉校記念誌『栄え』の発行にたどりつくことができました。本当にありがとうございました。限られた時間の中での編集作業でしたので、内容に不十分な点もあると思いますが、ご理解いただければと思います。

この閉校記念誌『栄え』を通じて、皆さんの心の中に城南中学校が、いつまでも色褪せることなく光輝いていれると思います。

『♪ 我ら城南の 我ら城南の 栄え祈りて ♪』

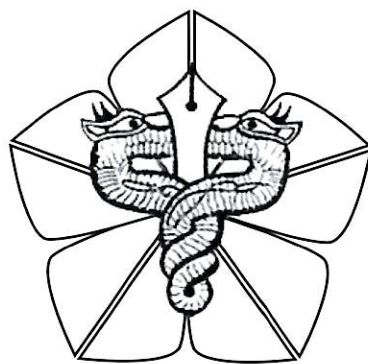
閉校記念誌部会 森井 律之





龍ヶ崎市立城南中学校閉校記念誌 「**栄え**～61年の栄光の足跡～」

発	行	龍ヶ崎市立城南中学校 〒301-0823 茨城県龍ヶ崎市砂町1736番地
発	行	日 令和4年3月
印刷・編集協力		倉沢印刷株式会社
写真提供協力		飯野写真館
表紙題字「栄え」		丹 文夫 先生（元城南中学校職員）
表紙校舎イラスト		高野 理 先生（城南中学校職員）



龍ヶ崎市立城南中学校
閉校記念誌